

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		浦添市児童発達支援センターたんぼぼ		公表日		2026年3月24日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	4	・その日のクラスの登園人数に合わせて使用する部屋を決定している。 ・人数が多い日はクラスをさらにグループに分けるなどの工夫をしている。 ・充分とは言えないが活動等を見ながら工夫して使用している。	・定員30人に対しては狭いと思う。 ・分けてはいるが、体が大きなクラスでは十分ではない。 (※保護者もいるため)		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	6	・部屋の使い方など工夫している。 ・もっと充分に対応したい時、職員の手不足を感じることもあるが、全員で対応している。	・もっと職員がいたらより丁寧な支援ができるのに…と思う場面は多い。 ・欲を言えばもっとほしい。 ・曜日によって子どもの人数が多い日もあるため、曜日によっては、職員の配置数が少ないのかなと感じる日もある。 ・保護者の悩みなど自由遊びの時間に聞いてはいるが、いつもこちら側が焦っている、時間に追われている感じ。全員安心した感じでは聞けない。送迎や準備など前年度よりかなりの人数が減っているため、保護者、子ども達への対応できているか不安な面はある。 ・どちらとも言えない時がある。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	(無回答1)				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	13					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12	1	・週2日は職員会議の時間をもち、必要事項をできるだけ多くの職員で検討するようにしている。(会議に不在だった職員には後日共有している。)	・広く職員が参画しているかよくわからない。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13		・毎年、事業所評価に対する対応策を職員全員で考えている。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13		・週2日は職員会議の時間をもち、必要事項をできるだけ多くの職員で検討するようにしている。(会議に不在だった職員には後日共有している。)			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	1	・市のモニタリングを毎年受けている。 ・周知方法は充分ではないが、色々工夫して周知している。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	13					
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	13					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	13					
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13					
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	13		・足りない面はあるが共有を図るようにしている。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13					
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13					

× 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13		・1つの遊びを継続して行う時には、その目的を保護者に説明している。	・遊びがマンネリ化している部分もある気がする。もう少しバリエーションがあるといいのではないか。。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	12	1			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	1	・1日の中で午前・午後とクラス運営をしている日もあるため、丁寧な振り返りができていない日もあるが、内容によってクラス毎なのか職員全員なのかなど、参加メンバーを考えて振り返りを行っている。	・その日での振り返り、気づきの共有は難しいように感じる。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13				
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	1			・定期的なモニタリングが十分ではない。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13		・児発管以外の職員も参加して共有している。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13				
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13				
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13				
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	12	(無回答1)	・定期的な会議を設けている。		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	12	(無回答1)			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	12	(無回答1)			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。					
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	13		・家庭保育の児童を対象に行っている。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	1			・心がけているが伝え合っているかわからない。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13				
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	1		・契約時に運営規程の説明までは行っていない。 ・運営規程までの説明が充分ではない。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13				

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	13			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	13			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	13			
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13			・少し返答が遅くなる時があるので、その都度声かけをしている。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	13			・圖だよりを作成し貼りだしている横に、必要な保護者が持ち帰る用のたよりも用意している。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	1		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	1		・マニュアルについては配置はしているが、分かりにくいかもしれないので工夫が必要。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13			・定期的な訓練は実施している。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	12	1		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	2	・保護者からの聴き取りやおやつの際に確認している。	・医師の指示書までは求めている。 ・保護者からの告知に留まっている。 ・全員の状況を把握していない。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	13			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	13			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	13			・もう少し共有した方が良いと思う。また、時間の経過で忘れてしまいがちなので、再確認は必要だと思う。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	2	・現在、対象児がいない。	・身体拘束についての記載についてわからなかった。	